

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	災害に強い国土に向けた グランドデザインの策定		担当部局庁	国土政策局 総合政策局		作成責任者		
事業開始・ 終了(予定)年度	H25～		担当課室	総合計画課 政策課		課長 長谷川 周夫 課長 田村 計		
会計区分	一般会計		政策・施策名	10 国土の総合的な利用、整備及び保全、国土に関する情報の整備 37 総合的な国土形成を推進する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	国土形成計画(全国計画)(平成20年7月4日閣議決定) 国土利用計画(全国計画)(平成20年7月4日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	災害に強い国土に向けたグランドデザインの策定にあたり、巨大災害が発生した場合にも、それを国土全体で受け止め、国全体としての被害が出来る限り軽減されるような災害に強い国土に向けて、優先的かつ喫緊に解決すべき課題を具体的に検討し、それに向けて有効な施策を明らかにする。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	国民の生命と財産を守るための国土強靱化を計画的に進めるため、国土強靱化担当大臣など関係大臣と協力して、今後の人口・社会・経済等を展望しつつ、国土のメンテナンスの視点から、国土の脆弱性や課題の把握、優先的に実施すべき施策とその効果等の検討を行い、国土と地域の将来ビジョンを踏まえた災害に強い国土に向けたグランドデザインの策定を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	-	126		
		繰越し等	-	-	-	0		
		計	-	-	-	126		
	執行額	-	-	-	-			
	執行率(%)	-	-	-	-			
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	本事業は、災害に強い国土に向けて、優先的かつ喫緊に解決すべき課題を具体的に検討し、それに向けて有効な施策を明らかにし、グランドデザインを策定するものであり、成果目標及び成果実績を明示的に示すことは困難な性質のものである。			項目	-	-	-	-
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込 み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	「災害に強い国土に向けたグランドデザイン」の策定				-	-	-	-
単位当たり コスト	-		算出根拠					
平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	6		平成25年度新規要求事項				
	国土形成推進調査費	120						
計	126							

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・国民の生命と財産を守るための災害に強いしなやかな国土の形成を計画的に進めることは、全国的な課題であり、国が中心となって地方自治体や民間企業、地域住民等と連携しながら実施すべき。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	平成25年度新規要求事項		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		—			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	平成25年度新規要求事項		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>・将来起こると予測されている首都直下地震、東海・東南海・南海地震等の大規模災害に対して、国民が安全で安心できる生活が保障された災害に強いしなやかな国土の形成を計画的に進めることは極めて重要である。</p> <p>・国民の生命と財産を守るための災害に強いしなやかな国土の形成を計画的に進めることは、全国的な課題であり、国が中心となって地方自治体や民間企業、地域住民等と連携しながら実施すべき。</p> <p>・災害に強い国土の再構築に向けて優先的かつ喫緊に解決すべき課題やボトルネック等が特定でき、将来起こると予測されている大規模災害等に対して、より効果的かつ効率的に国民の安全・安心を確保した災害に強いしなやかな国土が形成されることが見込まれる。</p>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	—

国土交通省

・当該事業の企画・立案
・発注、進捗管理及び成果の活用

【一般競争・企画競争】

A. 民間会社等

災害に強い国土構造への再構築に
関する検討に係る調査の実施

B. 事務費

職員旅費

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っている
かについて補足
する)(単位:百万
円)